

県小学生バレーボール選抜大会

胆江男女が県制覇

では花巻を21-15、21-11と寄せ付けなかった。

6月の全日本大会県予選準優勝の奥州胆沢クラブ(女子)は、予選リーグを3戦全勝で1位通過。トーナメント決勝では、フルセットにもつれるも最終セットを15-8で振り切り、うれしい初優勝をつかみ取った。

【男子】

◇決勝トーナメント

▽1回戦

東 和2-0九戸

▽準決勝

花 巻2-0雫石

金ヶ崎2-0東和

▽決勝

金ヶ崎2-0花巻

【女子】

◇決勝トーナメント

▽1回戦

猪 川2-0矢巾

雫 石2-1大船渡

INC2-0手代森

奥州胆沢2-0日頃市

▽準決勝

猪 川2-0雫石

奥州胆沢2-0INC

▽決勝

奥州胆沢2-1猪川



奥州胆沢クラブ

初優勝の奥州胆沢クラブ(提供)



金ヶ崎VBC

男子連覇を達成した金ヶ崎VBC(提供)

第25回県小学生バレーボール選抜大会は24-25日、矢巾町民総合体育館などで行われ、男子は金ヶ崎VBCが2年連続2回目、女子は奥州胆沢バレーボールクラブが初優勝に輝いた。優秀選手(男女各6人)に男子は金ヶ崎の佐々木慧輔、田道世楽、女子は奥州胆沢の佐藤美夢、高田帆南が選ばれた。男女とも上位2チームは、9月21日に青森市マエダアリーナを主会場に開幕する東北選手権大会に出場する。

男子の金ヶ崎VBCは、予選リーグから決勝まですべてストレート勝ち。堅い守りとサーブを武器に一気に勝ち上がり、決勝